

## 第2回 越後湯沢駅東口駅前広場運用検討会議

### 次 第

令和元年6月28日(金) 13:30～  
湯沢町役場 3階 大会議室

1. 開会
2. 議事
  - (1) 第1回越後湯沢駅東口駅前広場運用検討会議の結果
  - (2) 近況報告  
5月大型連休の東口駅前広場状況
  - (3) 第一駐車場
    - ① 現状の課題のまとめと課題解消の提案
    - ② 意見交換
  - (4) 東口駅前広場(ロータリー)
    - ① 現状の課題のまとめと課題解消の提案
    - ② 意見交換
  - (5) タクシー・バス広場
    - ① 現状の課題のまとめと課題解消の提案
    - ② 意見交換
  - (6) 第二駐車場
    - ① 現状の課題のまとめと課題解消の提案
    - ② 意見交換
  - (7) 今後のスケジュール(進め方)
3. 閉会

## 第2回 越後湯沢駅東口駅前広場運用検討会議の位置づけ

### ● 前回会議と今回会議との関係

第1回 越後湯沢駅東口駅前広場運用検討会議 平成31年2月22日

#### ② 現状と課題

##### ○ 現状の課題

- ・送迎目的の車両が冬期休日のピーク時にロータリーを利用できない。  
その原因は、ロータリー内にある駐車場に起因している。

#### ③ 課題解消の方向性

- ・ロータリー内の駐車場は、マイクロバス以外を廃止してはどうか。
- ・廃止した駐車場は、ロータリーから離れた場所へ移設してはどうか。

#### ④ 運用変更の計画の素案

##### (1) 東口駅前広場(ロータリー)

- ・第一駐車場 → ・廃止(マイクロバス以外の駐車場は廃止)

↓  
・駐車場は離れた第二駐車場へ移転

##### (2) 第二駐車場

- ・駐車場 ← ・第二駐車場は一般車の駐車場に変更

↓  
・シャトルバス及び南魚沼市観光バスを  
タクシー・バス広場へ移転

##### (3) タクシー・バス広場

- ・バス専用広場 ← ・タクシー及びバス広場はバス専用広場に変更

↓  
・タクシーは東口駅前広場(ロータリー)へ移転

##### (4) 東口駅前広場(ロータリー)

- ・タクシー乗降場 ← ・ロータリーにタクシーの乗降場を新設
- ・タクシー待合場 ← ・第一駐車場はタクシーの待合に変更

#### 意見交換の結果

- ・運用変更の計画の素案提示は時期尚早、会議での意見を踏まえ、現状の課題を再整理して、施設毎に東口駅前広場の運用を検討していく。

第2回 越後湯沢駅東口駅前広場運用検討会議 令和元年6月28日

#### ◎ 「第2回 越後湯沢駅東口駅前広場運用検討会議」の位置づけ

- ・今回の会議は、前回会議での意見交換を踏まえ、※施設毎に課題を確認し、その解消を図るための事務局提案の内容について、委員と意見交換を行い、広場運用変更の計画に反映するために行うもの。

※検討施設は「<検討施設・関係者>」に示す通り

#### < 検討施設・関係者 >

##### ○ 第一駐車場

- ・一般車(観光客、町民等)
- ・マイクロバス(民宿等)

##### ○ 東口駅前広場(ロータリー)

- ・一般車(観光客、町民等)
- ・マイクロバス(民宿等)

##### ○ タクシー・バス広場

- ・路線バス(南越後観光バス㈱)
- ・タクシー(協会)
- ・観光バス(緑ナンバー各社)

##### ○ 第二駐車場

- ・シャトルバス(協会)
- ・南魚沼市観光バス(協会)
- ・駐車場(一般車)

#### ■ 会議議事

##### (1) 第1回越後湯沢駅東口駅前広場運用検討会議の結果

##### (2) 近況報告

5月大型連休の東口駅前広場状況

##### (3) 第一駐車場

- ① 現状の課題のまとめと課題解消の提案
- ② 意見交換

##### (4) 東口駅前広場(ロータリー)

- ① 現状の課題のまとめと課題解消の提案
- ② 意見交換

##### (5) タクシー・バス広場

- ① 現状の課題のまとめと課題解消の提案
- ② 意見交換

##### (6) 第二駐車場

- ① 現状の課題のまとめと課題解消の提案
- ② 意見交換

##### (7) 今後のスケジュール(進め方)

# 第1回 越後湯沢駅東口駅前広場運用検討会議 議事録

## 1. 開催概要

○日 時：平成31年2月22日（金）13:30～15:00

○場 所：湯沢町役場3F議会第2会議室

○出席者：委 員）飯酒盃委員、角谷委員、関利明委員、師田委員、岸野委員、高橋委員、並木委員、山口委員、関誠委員、塩入委員、高橋（オブザーバー）、小林委員、高橋（岡委員代理）、南雲委員、林委員  
事務局）関根副町長、地域整備部建設課 森下部長、丸山課長、山岸係長、岸野主任

事務局 (課長)	(開会)
副町長	(挨拶)
各委員	(自己紹介)
事務局 (課長)	会議の内容については、HPに掲載する為、録音させていただくので了承願いたい。

## 2. 議事

- ① 越後湯沢駅東口駅前広場運用検討会議の目的・進め方
- ② 現状と課題
- ③ 課題解消の方向性
- ④ 越後湯沢駅東口駅前広場運用変更の計画の素案

副町長	議事①「越後湯沢駅東口駅前広場運用検討会議の目的・進め方」を説明（別添資料の通り）
副町長	議事②「現状と課題」を説明（別添資料の通り）
副町長	議事③「課題解消の方向性」を説明（別添資料の通り）
副町長	議事④「越後湯沢駅東口駅前広場運用変更の計画の素案」を説明（別添資料の通り）

### 3. その他

事務局  
(課長)

西口の現状を説明。

〈改善された点〉

- ・歩道の拡幅による歩行者通行の円滑化。
- ・違法駐車がないので、ロータリー内の通行が円滑化。
- ・植樹帯の撤去により、景観がすっきりした。
- ・車いす用スロープが駅舎に近づき、緩勾配に。手すりも不要になった。

〈対策を行った点〉

- ・逆走車、歩道走行車の発生→青線路面標示+セフティドラム+矢印。
- ・温泉街方面からの侵入がヘアピンに→歩車境ブロックをセットバックし、ゼブラ表示に。

〈その他〉

- ・喫煙場所の移動→西口出口東京側から地下通路に喫煙場所を移動。今のところ、苦情は出ていない。

事務局  
(課長)

(意見交換)

林委員

- ・第二駐車場の駐車スペースを有料化してはどうか。
- ・ベルナティオが使用しているスペースは現状維持なのか、駐車場になるのか。
- ・駐車台数は増えるのか。

事務局  
(部長)

- ・現在、第二駐車場は、夏場は一般車両が駐車出来るが、冬場は南魚沼市観光協会さんが使用している。ベルナティオさんが使用している部分を東口のバスターミナルに入れてもらい、一般車両の駐車スペースにしたい。料金については、30分以内であれば無料、30分を超えると有料とすることを考えている。

事務局  
(課長)

- ・駐車台数については、現状18台。ベルナティオさんが使用している部分を一般車両の駐車スペースにすると、29台前後確保出来る。

師田委員

- ・一般車両のスペースとシャトルバスのスペースの話は別にしたほうがわかりやすい。

- ・東口の誘導員は、違反している車の管理をしているのか。改善しているのか。
- ・シャトルバスの運用とタクシーの場所を移す件は区別したほうがよいのでは。

事務局  
(部長)

- ・東口の誘導員がいるのは冬場のみ。送迎車両のステッカーを持っている車両については、停止させる事なく入場させている。30分以上駐車している場合、後払いで料金を納付してもらっている。夏場は誘導する人を配置していないので、長時間駐車している車もあるのが実状。

- 事務局 (副町長) ・「越後湯沢駅前広場条例」によると、東口は、12月1日から3月31日は、30分を超えると課金するとなっている。
- 師田委員 ・料金を支払って駐車してよいのであれば、問題視する必要はない。
- 事務局 (副町長) ・今回問題視したのは、昔と違い、長時間駐車する割合が高い為、駐車する人とロータリーを使用する人をわけた方がよいのではと言うのが提案。第二駐車場を利用する考えからシャトルバスを移す流れとなった事、ロータリーも改善したい考えから2つセットでの提案。
- 林委員 ・魚沼交通さんは、現在21台運行しているか。スペースは足りているのか。
- 関委員 ・21台運行。東口に関しては、湯沢2社。南魚沼市から3社入っている。冬場、夏場共にスペースは足りている。
- 林委員 ・駐車場をオールシーズン有料にするのであれば、人を置かずにコインパーキングにすればよいのでは。
- 事務局 (部長) ・人を置けば人件費が必要になる。検討していきたい。
- 事務局 (課長) ・コスト上の事も踏まえて検討していきたい。
- 林委員 ・第二駐車場を有料にすると、第三駐車場も当然有料になるのか。
- 事務局 (課長) ・基本的には、無料はないのではないかと考えている。
- 事務局 (副町長) ・その件については、次回の会議時に皆さんと検討していきたい。
- 南雲委員 ・南魚沼市観光協会で借りている部分にマイクロバスで7～8台、10人乗り程度のもので15台～20台が現在動いている。資料には2レーン4台となっている。4台以外は入れないのか。
- 事務局 (副町長) ・現状スペースで何台駐車出来るか試算している。使い方については、これから皆さんで考えていきたい。
- 南雲委員 ・駅により近づくのでありがたいが、上手く運用は出来るのか。それと、マイクロ

バスのスペースは、私たちは使用出来ないのか。

事務局  
(課長)

・東口のロータリーの中での送迎も含めて運用については、今後検討する。

南雲委員

・各協会毎に駐車場に入れる券を発行しているが、協会に入らずに営業されている方が近年増えている為、どのように管理すべきか課題。誰でも駐車出来るようになるとスペースが厳しい。場所としては、今までよりも利用し易くなると思う。お客様に迷惑がかからない形が一番好ましい。

塩入委員

・現在は、タクシーさんと一緒に緑ナンバー同志で使用し、協力し合っている。素案の様にシャトルバスと一緒に白ナンバーのシャトルバスが入ってくると心配。それと、実際シャトルバスがアーケードのある場所にくっつけて駐車するのは、至難の業だと思う。気持ちはわからなくはないが、色々と検討が必要だと思う。

岸野委員

・意見を聴く事も、素案を出す事もよいと思う。素案(1)について。これは、ルールを守らない人の為にルールを守る人の駐車場がなくなると言う事ではないか。第二駐車場に車を止めて用事を足すには、今の3倍時間がかかる。高齢者の送迎など、場合によっては、駅ホームまでの送迎で30分以上費やす。ルールを守っている人が不利益を被る事になる。

・誘導員がきちんと管理しているのか疑問。

・タクシーさんの場所がうつるのは、夏場と冬場で違う上、先ほどの緑ナンバーの問題もある。現在の原宿さん側のロータリー入口にゲートを造ればよいのでは。

事務局  
(課長)

・東口の料金についてはいただいている。時間のチェックも行っている。

事務局  
(副町長)

・長時間駐車について、根本は、駐車スペースが少ない事が大きな問題。

・ロータリーについて、スムーズにロータリーに入れる事が目的。

・駐車場が満杯である場合、ロータリーに入りただけなのにバーが開かないケースも有り得る為、バーは好ましくないのでは。

岸野委員

・バーは、設定次第で可能だと思う。

・一般車で送迎のために駐車できるスペースは、21台を除くと4台。マイクロバス等も送迎するとなると、二重駐車しているのが現状。21台+4台で25台入れるところが、駐車場がなくなると、車が4台しか入れないという事になる。

師田委員

・30分以内の駐車にすれば、誰も停めなくなる。自分自身、1時間以上駐車しても誘導員に何も言われない。実際、誘導員は何もしていない。

・マイクロバスのスペースは、半分程は雪の山になっている。送迎が混む時は、二重駐車が当たり前。何曜日の何時の電車が一番混雑するのか把握し、律儀に駐車している人が不利になるような事がない様、皆さんが納得した運用をしてから意見を聴くべき。現状を改善してから皆さんの意見を聴けばよいのではないか。

角谷委員

・地域代表として。案のようにすると、一般の人達がなかなか入って来ることが出来ない。第二駐車場からは送迎に不便でもある。現状の駅前広場は今まで見てきたが、越後湯沢駅が出来る時に先人は良く造ったと思う。今の状況が一番良い。問題は、食事・買い物で列をなす車がある事。その点を何とかすれば良いと思う。

小林委員

・湯沢町の良さは、東京からの交通の便が良い事と二次交通の良さ。それをより良くする為にこの案を作ってくださったと思う。

・疑問点。素案の図では東口のタクシーの駅側に乗降場があるが、誰の為の乗降場なのか。

事務局

(部長)

・一般車の乗降場。長時間になる場合は第二駐車場へ。

小林委員

・タクシーが21台と記載されているが、このタクシーの停め方は、縦2列で停める方法か、それとも東京から新潟に向かって3列の方法か。

事務局

(部長)

・タクシーさんと今後具体的に協議した上でどういう形態にした方が運用し易いか考えていきたい。

小林委員

・なぜこの質問をしたかと言うと、マイクロバスの駐車が9台。非常に狭いと思っている。現在、マイクロバスが縦に停まっている。マイクロバスが縦に停まっていると言う事は、タクシー・普通車がぐるぐる廻っている状態であり、マイクロバスとタクシーが接触する危険性を感じる。

・新しく変えるのであれば、マイクロバスの駐車場と縦の9台をもう少し増やして欲しい。もう少しお客様が乗り易く出来るよう要望したい。

湯沢高原

高橋

・シャトルバス運行連絡協議会代理としまして。当協議会は、主にスキー場の無料のシャトルバスが集まっている協議会。湯沢町のスキー場、石打丸山スキー場さん、舞子スキー場さんで構成されている協議会。協議会側の立場からすると、数年前からこの案を協議会として検討していた。東口にシャトルバスが入れると言う事は、お客様への案内が統一出来る。お客様にとっての利便性は非常に高いと思う。第一は、安全性。第二は、利便性。という事で、東口の運用の素案は当協議会としては、非常にありがたい。

関 誠委員

・フジロックの時にタクシーは、こちらに移動している。フジロックの時に一般車

が駐車したまま新幹線で出かけ、何日も帰って来ないため、警察に頼んだ事もある。新幹線の駅でもあり、新潟駅や長岡駅の駅前の運用方法を教えていただけるとありがたい。

山口委員

- ・課題を共有するには、地域住民代表の声、産業に携わる人の声、全く別の声と三つくらいあると思う。それぞれの声により、マトリックスが出来、重なる部分と絶対に重ならない部分が出てくる。そこをどのように折り合いをつけるか。情報の共有により、素案が出来るのではないか。それがないと議論が出来ないのでは。
- ・先人は一生懸命考えられたとの事も、間違いなくそう思う。
- ・新潟駅、長岡駅、どこの駅でもそうだが、一般車はロータリーに入れない様になっている。タクシーとバスくらいしか入れない。駐車スペースは、新潟駅は万代口の駐車場。長岡駅は地下駐車場、駅前に長崎屋があったスペース、ロータリーのすぐ脇の小さい駐車場を使用。ロータリーの中に一般車を入れる駅は、他にはないと思う。ただし、身体の不自由な方、車椅子の方については、入って良いと思うが。

並木委員

- ・湯沢パーク、岩原、中里、原の地元の意見。緑ナンバーと白ナンバーは別にした方がお互いに良い。
- ・駅の地下駐車場はこれ以上広くならないのか。
- ・エレベーターを設置する計画があるが、どこにエレベーターを設置するかによっても方向性は変わってくる。
- ・東口のロータリーの改修は、童画美術館以上に大事だと思う。そこにお金をかけないで、線を引くだけで終わらせてはいけないのでは、と個人的には思う。

山口委員

- ・駅の地下駐車場は、これ以上スペースがない。

小林委員

- ・進め方についてだが、私自身の意見として、もう少し検討を重ねてもらいたい。西口も長い間検討を重ねたと思うが、使用している人からすると、現在の実態として、非常に多くの面で問題が出ている。一番お客様がいらっしゃる冬場に使わない足湯をなぜ造るのかと言う疑問もある。それと、身障者用のスロープが非常に危険。片足を踏み外す恐れがあるので、手すりをつけた方が、事故が起きないと思う。
- ・現在、西口の入口と出口が一車線ずつであるが、非常に狭く感じ、事故が起きなければ良いと思っている。この様に色々な反省点もあるので、今回の東口の場合も、もう少し慎重に皆さんの意見を聴いて行っていただきたい。

林委員

- ・大事な事は、皆さんの意見を尊重する事。ただ、遅れて後悔はしないようにしてもらいたい。決断は早いに越した事はない。

事務局

(副町長)

- ・委員の方の話を聴いて納得した。普通車の駐車場は現状通りロータリー内に設置した方がよいと言う事。マイクロバスのスペースが足りない事。シャトルバスについては、バスロータリーにした方がよいと言う事。タクシーの場所等、各種ある。

問題点は大体見えてきた。前には進めていきたいと思うが、すぐに改変するのではなく、少し立ち止まって考えていきたいと思う。より良くする為に5月の会議時までには検討し、また皆さんから提案していただいて進めていきたい。少しでも良くなる事を見出したいと思うので、引き続き5月に向けて議論が出来るようにしていきたい。

- 南雲委員 ・費用の面も考えていただきたい。
- 岸野委員 ・マイクロバスの運転手さんによると、素案の東口にタクシーが2台停まっている場所から真っ直ぐに出られるようにすればどうかとの意見もあったので、もう少し素案も考えていただきたい。
- 師田委員 ・駅の地下駐車場は何時間まで無料か。
- 山口委員 ・2時間まで無料。
- 師田委員 ・それを早めに告知しておけば、今の駐車場問題もある程度解消されるのでは。
- 山口委員 ・駅の地下駐車場はいっぱい、特に冬場は10時頃から列を作って並んでいる状態。
- 角谷委員 ・駐車場と言う考えは改めてもらい、送迎の為の待機場としてほしい。
- 山口委員 ・送迎に来たが駐車しなければいけない事もある。私自身も送迎と駐車は別と思ったが簡単にはいかない部分がある。
- 事務局  
(部長) ・あくまでも冬場は条例上、駐車場という形になっている。冬場以外は駐車場ではなく停車スペースと私共は考えているが、なかなか実態が伴わない。
- 関誠委員 ・交通安全が大事。事故が起きないように進めてもらいたい。
- 飯酒盃委員 ・西口の時もそうであったが、地域住民から何の周知もなかったと声が上がっている。町内会長連絡会議時等に町内会長へ連絡し、各町内からの意見を吸い上げてから、次回の会議を開催してもらいたい。
- 事務局  
(部長) ・資料関係については、HPや広報等でなるべく周知をしていく。
- 飯酒盃委員 ・HPを観ない人もいるので、出来れば回覧板等にしてほしい。

事務局  
(部長)

・その方向も考える。

事務局  
(課長)

(閉会)

# 第1回 越後湯沢駅東口駅前広場運用検討会議

## 次 第

平成31年2月22日(金) 13:30~  
湯沢町役場3F 議会第2会議室

1. 開会
2. 議事
  - ① 越後湯沢駅東口駅前広場運用検討会議の目的・進め方
  - ② 現状と課題
  - ③ 課題解消の方向性
  - ④ 越後湯沢駅東口駅前広場運用変更の計画の素案
3. その他
4. 閉会



## 越後湯沢駅東口駅前広場運用検討会議の目的／進め方

### <目的>

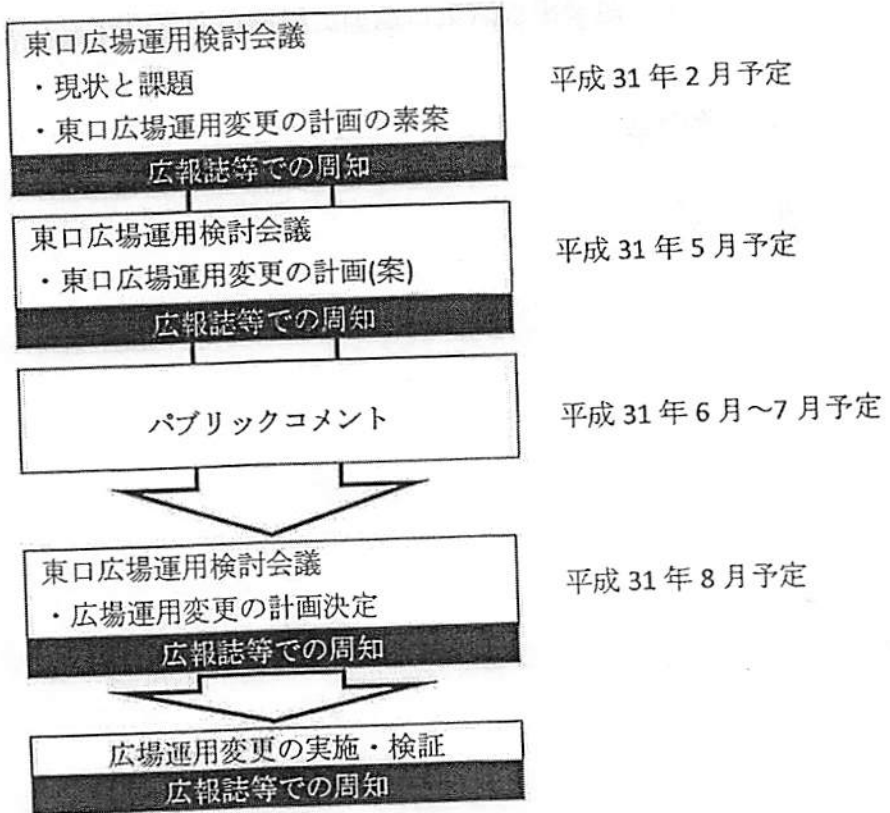
越後湯沢駅構内の「CoCoLo 湯沢・がんぎどおり」の利用者による東口広場への駐車待ちの影響を踏まえて、一般車のロータリー機能の確保を目的に、越後湯沢駅東口駅前広場（以下「東口駅前広場」という）の運用変更を進めるものである。  
なお、東口駅前広場の運用変更に伴う改修は、軽微な工事に留める。

### <進め方>

●越後湯沢駅東口駅前広場運用検討会議の内容は、ホームページなどを通じて情報提供していきます

●計画検討の進め方  
【平成30年度】

【平成31年度】



# 第1回 越後湯沢駅東口駅前広場運用検討会議

## 越後湯沢駅東口駅前広場の 現状と課題、課題解消の方向性

平成31年2月22日

湯沢町

# 目次

1. 東口駅前広場の利用実態調査概要
2. 調査結果
3. 調査結果のまとめ
  - (1) 東口駅前広場の現状と課題
  - (2) 東口駅前広場の課題解消の方向性

# 1. 東口駅前広場の利用実態調査概要

## (1) 調査内容

- ・東口駅前広場について、観光ピーク時の一時預かり駐車場の利用実態を調査。
- ・調査は、8時から20時までの12時間における1時間ごとの駐車台数とナンバープレートを記録したもの。
- ・調査期間は、年末年始【平成28年12月30日(金)】、冬期休日【平成29年2月11日(土)】、冬期平日【平成29年2月16日(水)】の3日間。

## (2) 調査項目

(1)調査目的	東口駅前広場の一時預かり駐車場の時間帯ごとの駐車台数を把握する。		
(2)調査方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調査は1時間ごとに巡回し、ナンバープレート(新潟 or 長岡 or 県外、4桁番号)を記録し駐車台数を把握する。</li> <li>・観測員1人あたり駐車場1箇所</li> </ul>		
(3)調査日時	年末年始	平成28年12月30日(金) 8:00~20:00	積雪状況(出典:気象庁) 最深積雪 37cm
	冬期休日	平成29年2月11日(土) 8:00~20:00	積雪状況(出典:気象庁) 最深積雪 165cm
	冬期平日	平成29年2月16日(木) 8:00~20:00	積雪状況(出典:気象庁) 最深積雪 170cm

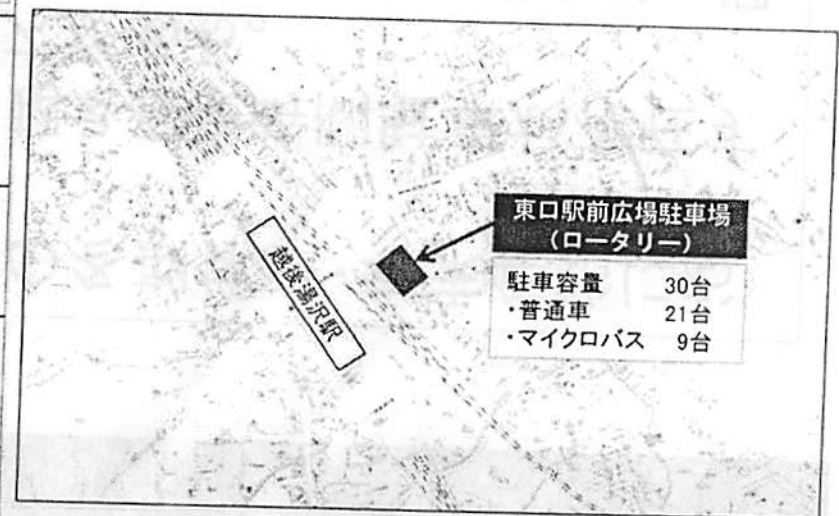


図.調査位置図

## 2. 調査結果

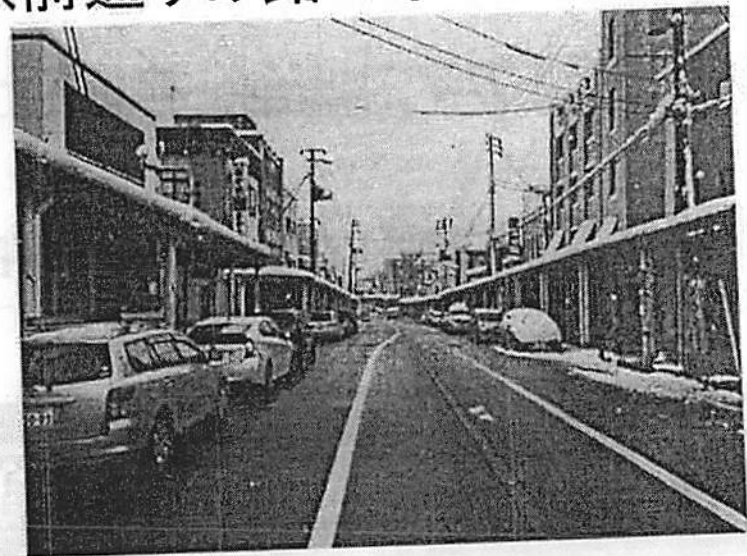
### (1) 平成28年度調査結果

- ・東口駅前広場の駐車場は、観光ピーク時の冬期休日・年末年始において11時から19時まで混雑している。
- ・駐車場は、8時から19時まで常に1時間を超える長時間駐車が存在するため、送迎目的以外の様々な利用ニーズがある。
- ・限られた駐車場が長時間駐車する車両により占有されているため、混雑時には駐車を目的とする車両の影響により、送迎目的の車両がスムーズにロータリーを利用できていない可能性がある。

東口駅前広場の状況(H28調査時)



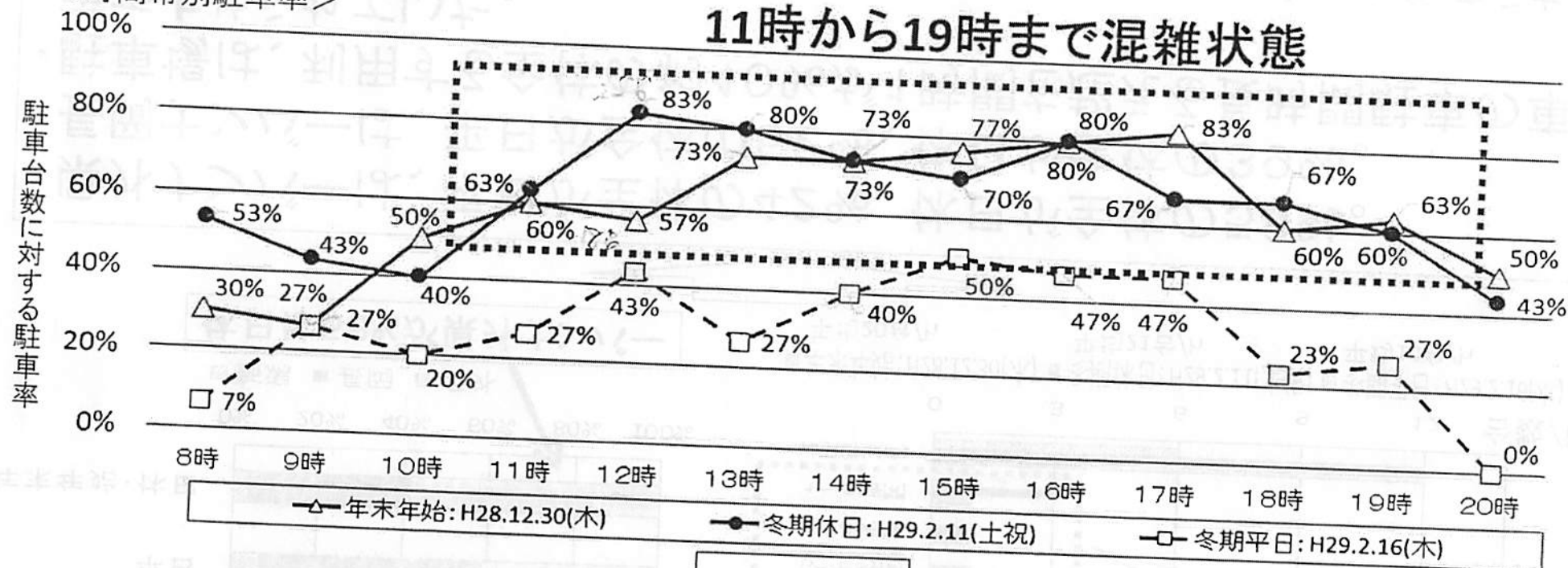
駅前通りの路上駐車(参考)



## 2. 調査結果

### 【東口駅前広場駐車場の混雑状況】

<時間帯別駐車率>

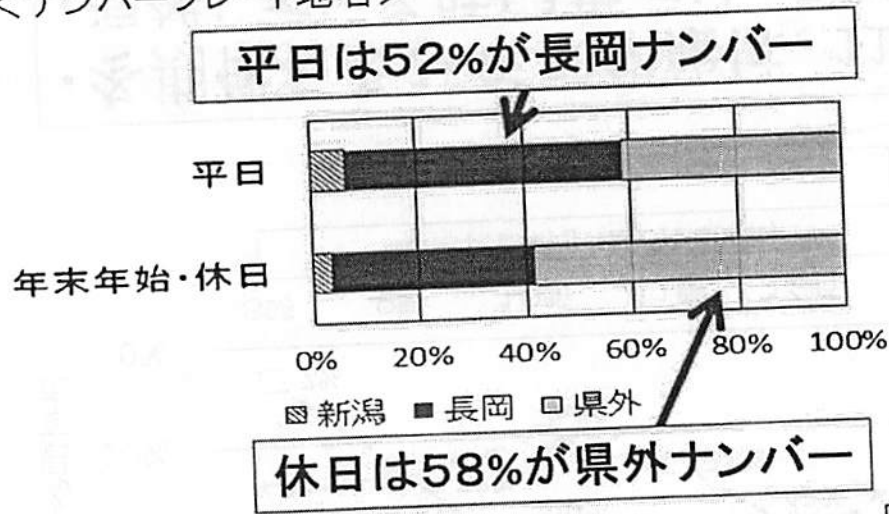


- ・冬期休日及び年末年始は、11時から19時まで混雑している。
- ・混雑している時間帯では、駐車目的の車両がロータリーの出入口やロータリー内に次々に停車するため、送迎目的の車両はロータリーをスムーズに利用できていない可能性がある。
- ・ロータリーが快適に利用できない理由は駐車場に起因すると考察する。

## 2. 調査結果

### 【東口駅前広場駐車場の使用状況】

＜ナンバープレート地名＞



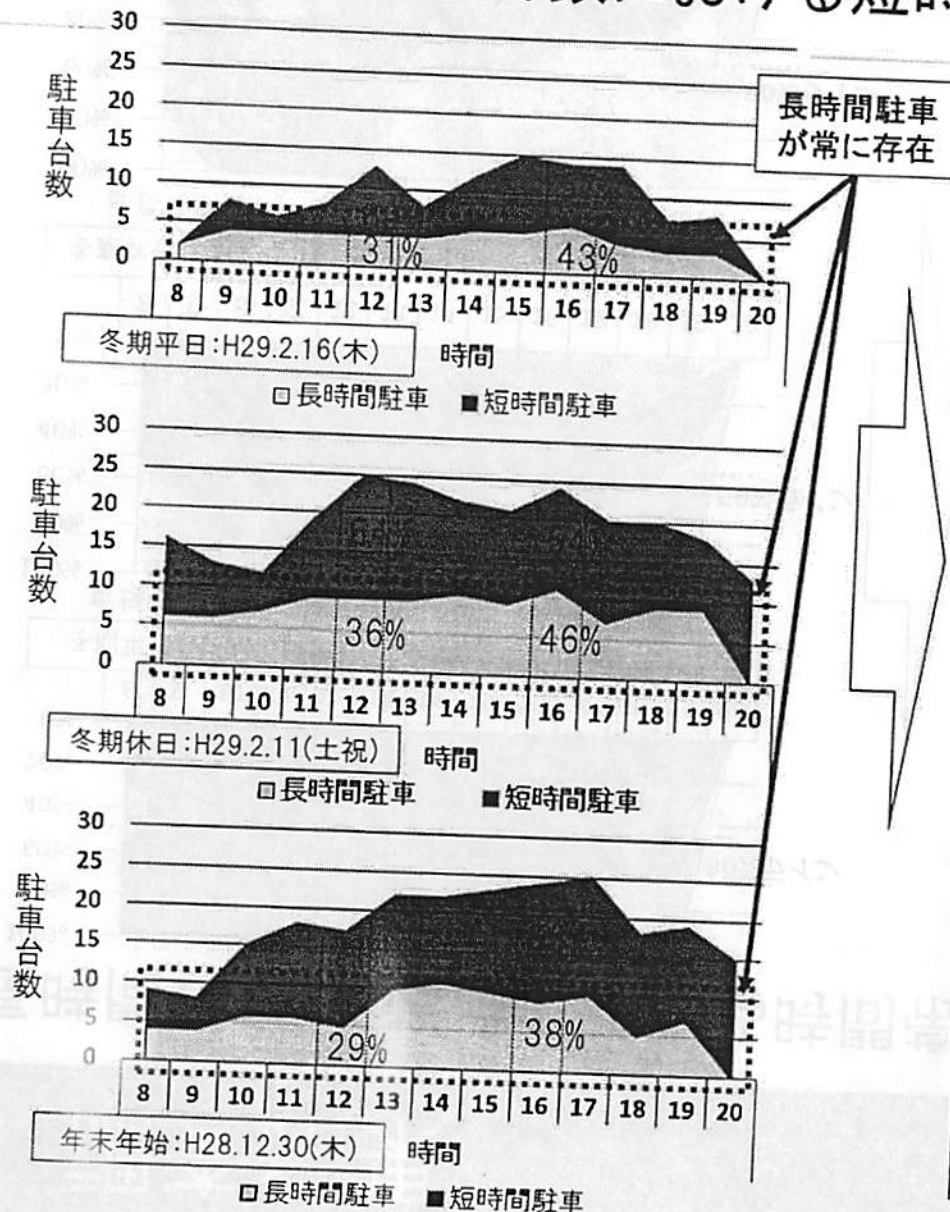
＜平均駐車時間: 1hごとの平均駐車台数に占める平均駐車時間＞



- ・県外ナンバーは、平日が全体の42%、休日が全体の58%。
- ・長岡ナンバーは、平日が全体の52%、休日が全体の39%。
- ・駐車場は、利用する全体の約40%が1時間を超える長時間駐車車両で占められていた。
- ・冬期休日の12時から17時では、普通車の駐車スペース全21台のうち、1時間を超える駐車が9台~11台あったため、駐車待ちをしても空きがでず、しばらくすると駐車を諦めて立ち去るなど慢性的に混雑していた。

## 2. 調査結果

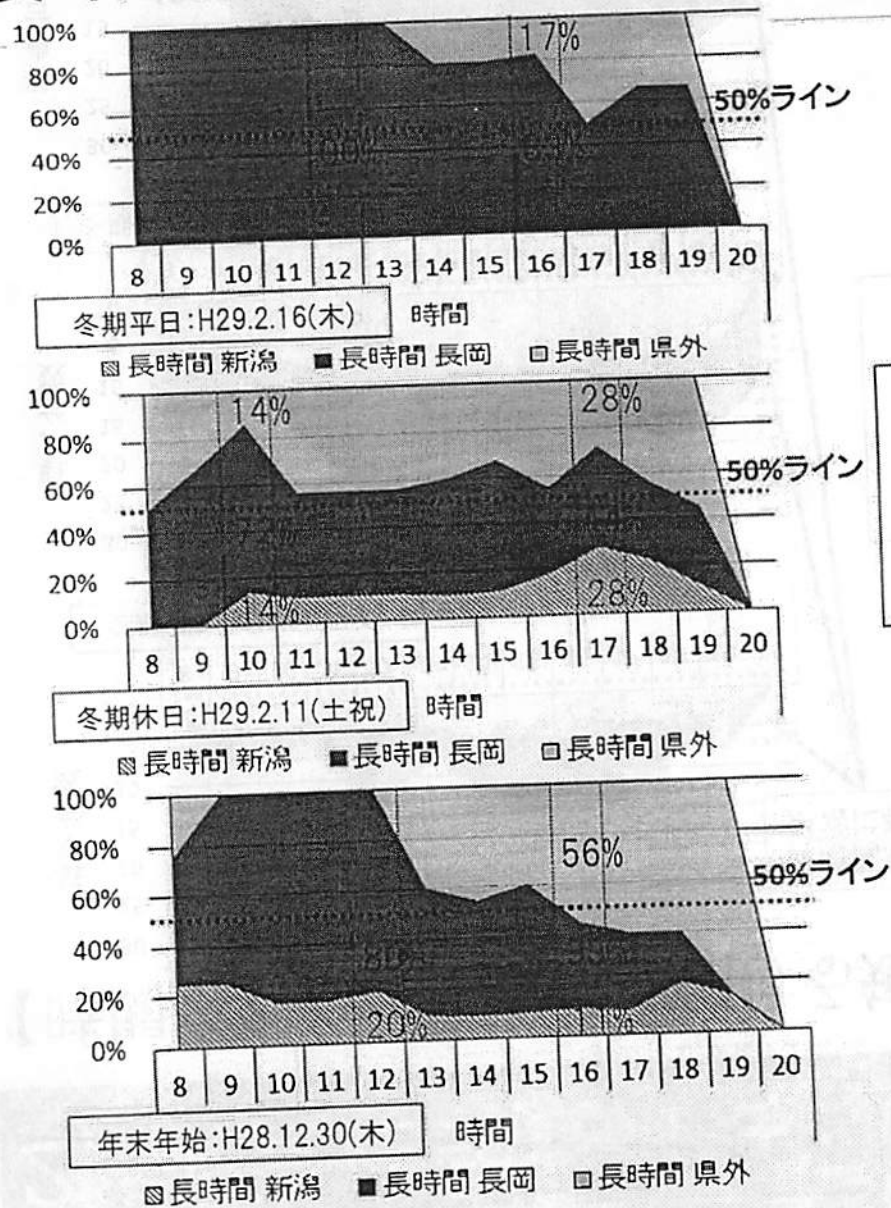
【時間帯別の駐車台数における短時間(1h以内)と長時間(1h超過)の構成】



- ・ 駐車場は、全日、8時から19時まで常に1時間を超える長時間駐車が存在する。
- ・ 年末年始及び冬期休日のロータリー内は長時間駐車によって混雑を誘発している。
- ・ 年末年始及び冬期休日は、送迎目的の車両が、長時間駐車により混雑に巻き込まれ、スムーズにロータリーを利用できていない可能性がある。

## 2. 調査結果

### 【長時間駐車(1h超過)における時間帯別の駐車ナンバーの構成割合】



- ・冬期平日は、通勤・日帰りでJRを利用、もしくは駅周辺の就労者などの長岡ナンバーの所有者が長時間駐車していると推察する。
- ・駐車場が混雑する冬期休日は、8時から19時まで長岡ナンバーの車両が県外車両より長時間駐車をしており、駐車場の混雑を誘発させている。
- ・年末年始は、8時から12時まで長時間駐車している大半が長岡ナンバーの車両である。

### 3. 調査結果まとめ

#### (1) 東口駅前広場の現状の課題

1. 長時間駐車は、冬期平日だけでなく、冬期休日においても存在する。
2. 冬期休日の駐車場は、約40%が長時間駐車している。
3. 冬期休日の8時から19時の長時間駐車は、県外車両よりも長岡ナンバーの車両の方が多く、恒常化しているものと考察する。
4. 冬期休日は、11時から19時まで混雑しており、その要因には長時間駐車が起因している。
5. 冬期休日は、送迎目的の車両が長時間駐車を起因とする駐車場の利用者によって混雑に巻き込まれ、スムーズにロータリーを利用できていない。

#### (2) 東口駅前広場の課題解消の方向性

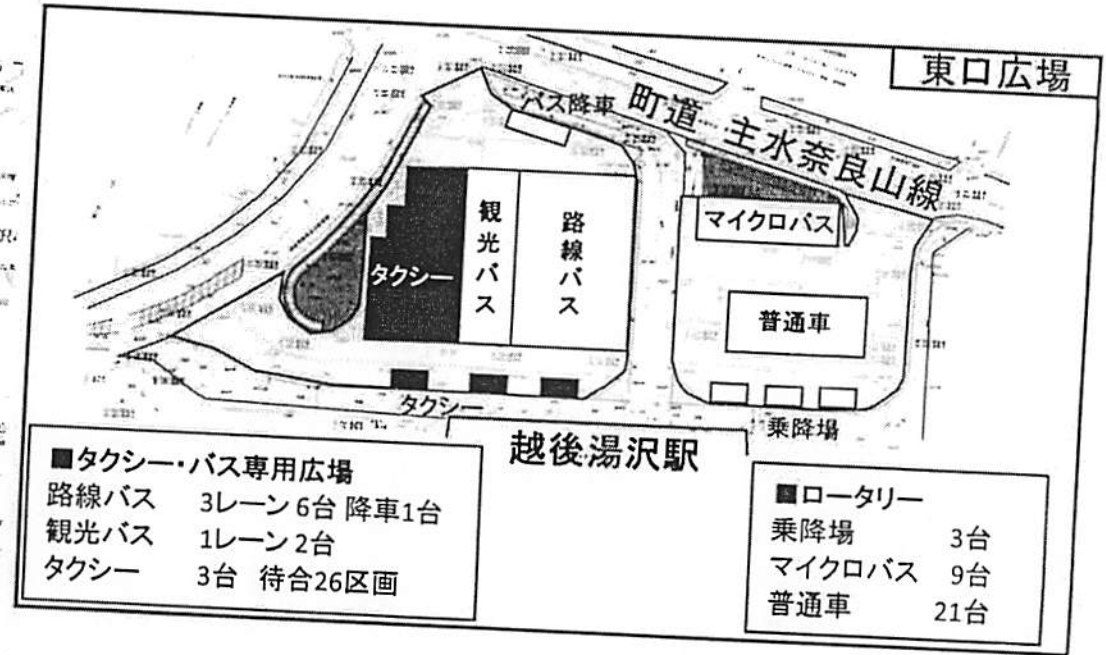
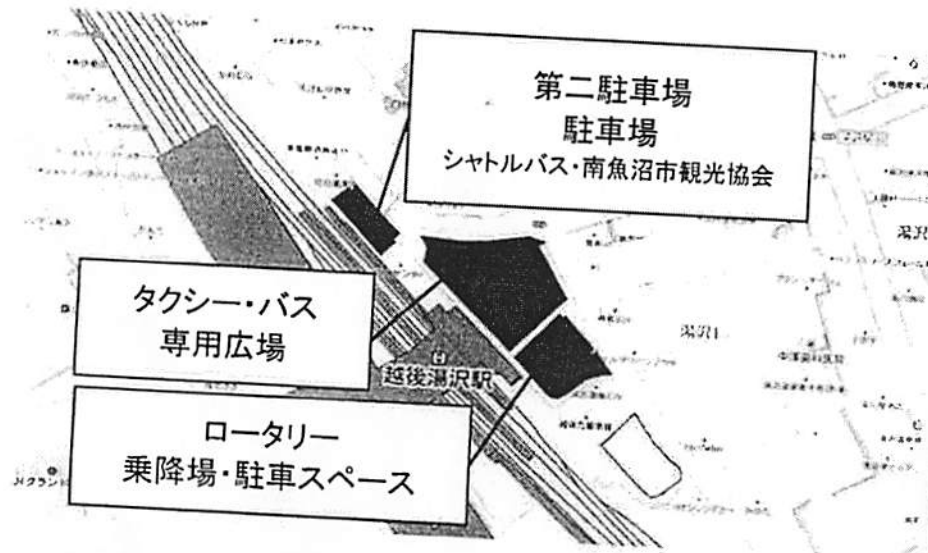
1. ロータリー内の駐車場は、ロータリー機能に支障がでないようするため、マイクロバスの待合を残し普通車の駐車場を廃止してはどうか。
2. ロータリー内の駐車場は、長時間の駐車利用が約40%を占めるため、同規模の駐車場をロータリーから離れた場所へ移設してはどうか。

## 越後湯沢駅東口駅前広場運用変更の計画の素案

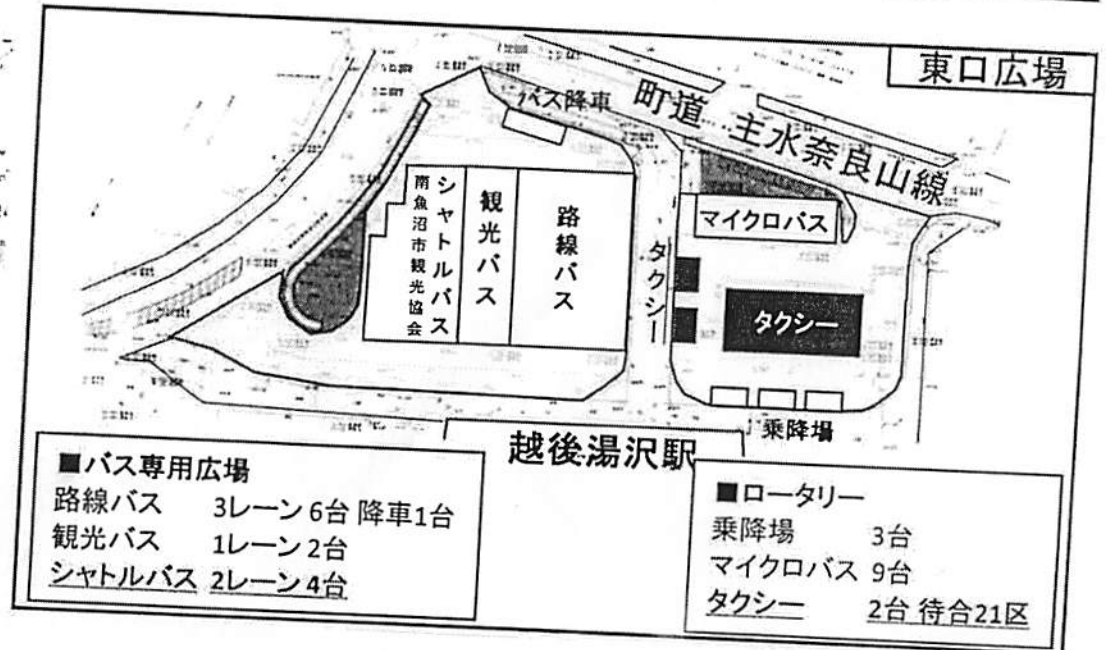
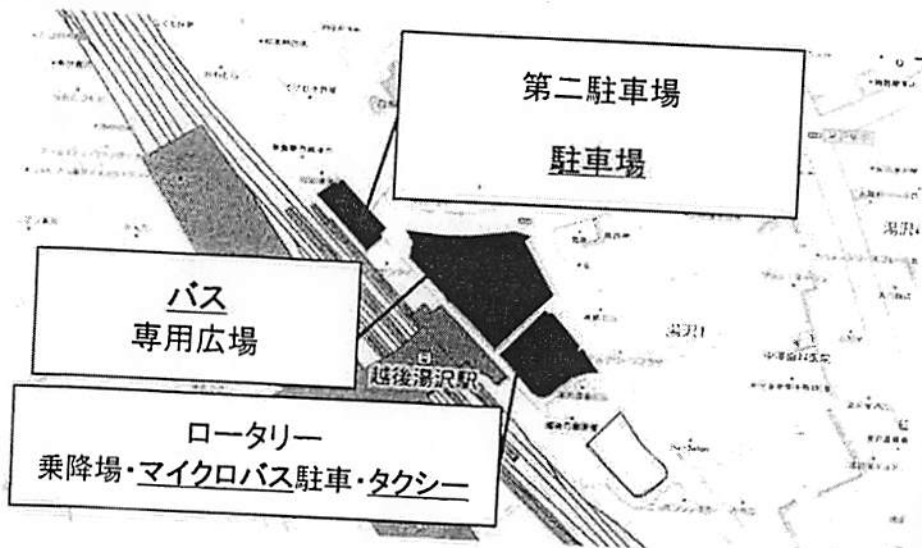
- (1) ロータリー内の駐車スペースはマイクロバスの待合を残して廃止する  
ロータリー内の駐車スペースは、整備当時、一般車や民宿のマイクロバスなどの送迎車両の待合が主な利用目的であったが、平成21年度、駅舎内に「CoCoLo 湯沢・がんぎどおり」が整備されて以来、1時間を超える長時間の駐車利用のニーズが高くなったことで、限られた駐車スペースが長時間駐車に専有されてしまい、その結果、駐車目的の車両によってロータリー内が混雑する等、送迎車両がロータリーをスムーズに利用できなくなっているため、普通車の駐車スペースは廃止する。  
ただし、マイクロバスの待合（駐車スペース）は、民宿などの送迎のため、ロータリー機能と一体での利用が必要不可欠であり、短時間の利用であり適正な利用がなされていることから現状のまま維持（存続）する。
- (2) 第二駐車場はオールシーズン利用できる駐車場に改める  
既存の第二駐車場は、ロータリー内の駐車場を廃止する代わりにオールシーズン利用できる駐車場に改める。  
第二駐車場が駐車場専用に変更されることによって、送迎目的の車両はロータリーを利用し、それ以外の目的（「CoCoLo 湯沢・がんぎどおり」の施設利用など）の車両は第二駐車場を利用するため、ロータリー出入口付近やロータリー内の混雑がなくなり、現状よりも送迎車両はロータリーをスムーズに利用できるとともに、駐車目的の車両との錯綜がなく安全に利用できると考える。  
また、第二駐車場は、これまで夏場（駐車場＋シャトルバス乗り場）と冬場（シャトルバス乗り場専用）の利用形態が異なっていたが、同一の利用形態に改められることで、利用者が混乱せず利用しやすくなると考える。  
なお、駐車場は、従前どおり30分以内を無料、それを超過して駐車する車両はオールシーズン有料にすることを考えている。
- (3) 現在のタクシー・バス専用広場をバス専用広場に改める  
第二駐車場内にて運行しているシャトルバスは、路線バスと同じ場所（広場）へ移転してもらい、バス・タクシー専用広場をバス専用広場に改める。  
バス専用広場の設置は、バス乗降位置をアーケード側に移して乗降しやすくする等の広場内のバス再配置や、東口に点在するシャトルバスを集約することでバス乗降場所が観光客に案内しやすくなることが期待できる。
- (4) タクシーの乗降場・待合は現在のロータリー内へ移転してもらう  
タクシーの乗降場・待合は、現在のロータリー内へ移転してもらう。  
タクシーの待合（タクシープール）は、現在のロータリー内の駐車スペースに配置する。  
なお、タクシー移転の際は、タクシー運行に支障がでないようにするため、ロータリー内にタクシーの専用レーンを設ける等、一般車との交錯が少なくなるように考慮する。

# ■越後湯沢駅東口駅前広場運用変更の計画の素案

## <現況>



## <素案>



平成31年4月27日



平成31年4月28日



平成31年4月29日



平成31年4月30日



令和元年5月1日



令和元年5月2日



令和元年5月3日



令和元年5月4日



令和元年5月5日



令和元年5月6日



(3) 第一駐車場

① 現状の課題のまとめと課題解消の提案

■ 条例第 30 号 越後湯沢駅前広場条例 第 1 条(設置)、第 2 条(有料駐車場)、第 3 条(駐車料金)

名称	東口駅前第 1 駐車場	施設	普通車 21 台 マイクロバス 9 台
概要	○供用時間 午前零時から午後 12 時まで ○取扱時間 午前 7 時から午後 8 時まで	駐車料金	○普通時間 午前 7 時から午後 8 時まで 駐車時間毎 30 分につき金 200 円 ただし、 4 月 1 日から 11 月 30 日 60 分無料 12 月 1 日から 3 月 31 日 30 分無料 ○深夜時間 午後 8 時から翌日の午前 7 時まで無料
第 1 回 東口駅前広場運用検討委員会			
現状	<p>&lt;平常時&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 駐車場に十分な余裕があるため、駐車場に係る問題は発生していない。</li> <li>・ 4 月 1 日から 11 月 30 日においては、利用料金を徴収する体制がないため、長時間駐車が存在。</li> </ul> <p>&lt;ピーク時&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ロータリーと駐車場が混在しているため、駐車場が満車の場合、入口が詰まりロータリーを利用できない。</li> <li>・ 駐車場は約 40%が 1 時間を超える長時間駐車のため、限られた駐車スペースが有効利用されていない。</li> </ul>	委員意見	<p>&lt;駐車場関係&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 駐車料金が適正に徴収されていないため、改善する必要がある。</li> <li>・ 駐車場は短時間利用に限れば、ロータリーとの共存ができるのではないかと。</li> <li>・ 駐車場は、現状の場所が高齢者にとっても最もよい位置である。</li> <li>・ マイクロバスの待合駐車場が利用しづらいのではないかと。</li> <li>・ マイクロバス停車場は一時的に堆雪場になるため、駐車台数が少なくなる。</li> </ul>
第 2 回 東口駅前広場運用検討委員会			
課題まとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ロータリーは駐車場との混在が原因でスムーズに利用できない、との事務局からの説明には疑問。</li> <li>・ 料金徴収は、条例のとおり適正にする必要がある。</li> <li>・ 駐車場は、短時間利用を促す必要がある。</li> <li>・ 長時間駐車は、抑制した方がよい。</li> <li>・ 駐車場の位置は、現状のままがよい。</li> </ul>		
事務局提案	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 料金徴収は、カメラシステム駐車機器等、駐車場の除雪作業に支障とならないシステムを導入し、適正な運用となるようにしてはどうか。</li> <li>・ 駐車場は、短時間利用を促すため、土日等の混雑日に限り 30 分以上の駐車料金を上げる等の抑制対策を講じてはどうか。</li> <li>・ 駐車場の位置は現状のままとし、当面は短時間利用を促す対策の導入による効果の推移を見守ることでどうか。</li> </ul>		

(4) 東口駅前広場（ロータリー）

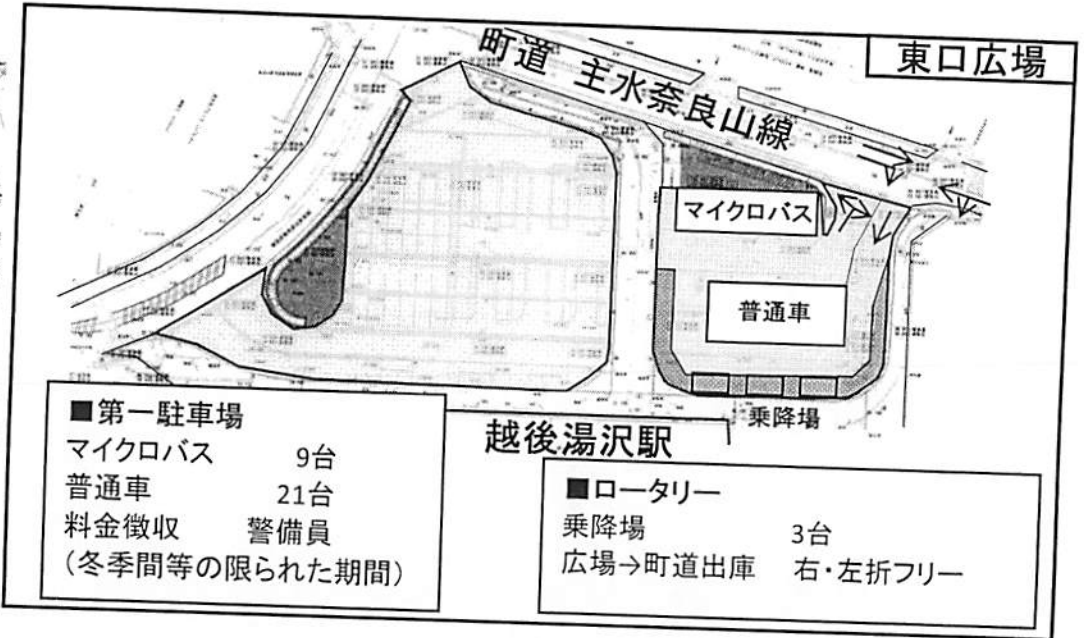
① 現状の課題のまとめと課題解消の提案

■ 条例第 30 号 越後湯沢駅前広場条例 第 1 条(設置)

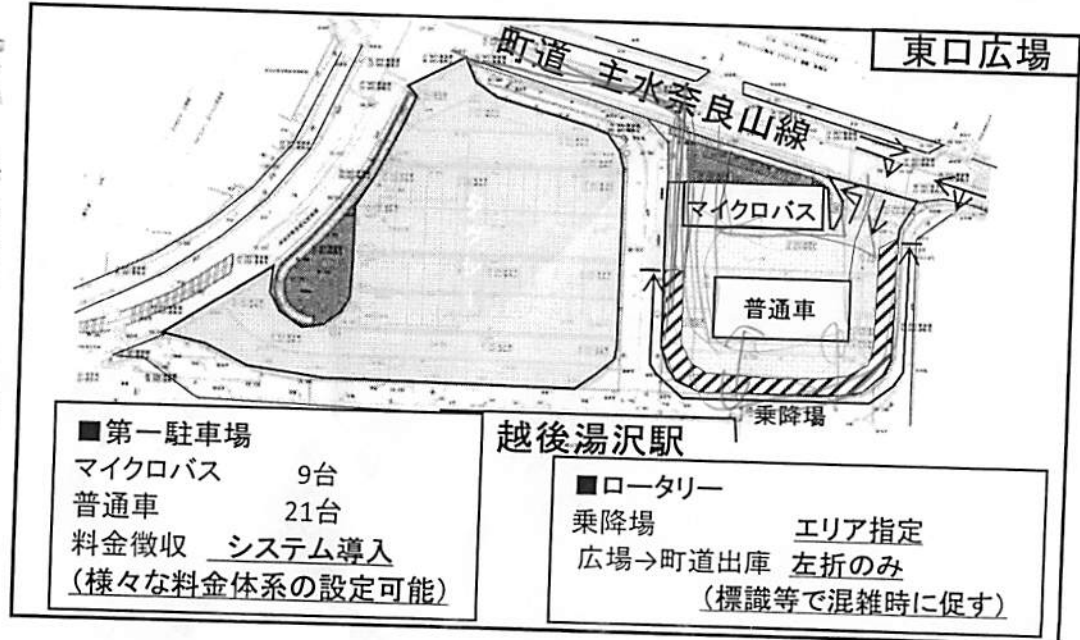
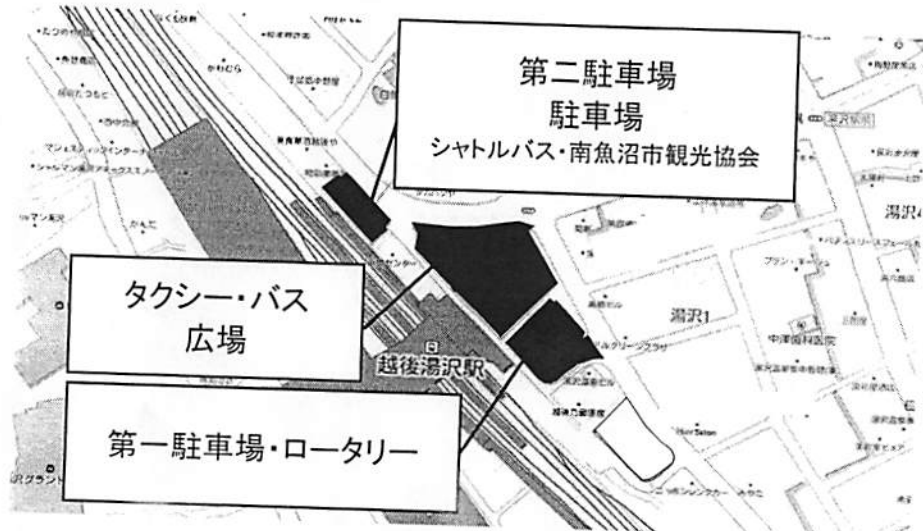
名称	東口駅前広場（ロータリー）	施設	駐車場以外の範囲
概要	○供用時間 制限していない（条例規定なし）	乗降場	○制限(施設管理者として) ・入口付近及び、冬季の屋根の落雪箇所は、広場内の事故防止のため、停車を禁止している。
第 1 回 東口駅前広場運用検討委員会			
現状	<p>&lt;平常時&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ロータリーは問題なく機能している。</li> </ul> <p>&lt;ピーク時&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ロータリーと駐車場が混在しているため、駐車場が満車の場合、入口が詰まりロータリーすら利用できない状態になる。</li> </ul>	委員意見	<p>&lt;ロータリー関係&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新幹線の到着・発車時間帯には、送迎を目的としたマイクロバス、一般車がロータリーに集中するため、車両が無秩序に停車する状態になっている。</li> <li>・出入口を増やしてはどうか。</li> </ul>
第 2 回 東口駅前広場運用検討委員会			
課題まとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ロータリーは駐車場との混在が原因でスムーズに利用できない、との事務局からの説明には疑問。</li> <li>・駐車場の利用が短時間になれば、駐車スペースに空きが生まれ、送迎のための停車スペースとして活用が期待できる。</li> <li>・乗降場所はできるだけ多くの車両が利用できるように広くとることが必要。</li> <li>・ロータリー内は車両の流れをスムーズにすることが必要。</li> </ul>		
事務局提案	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ロータリーの歩道側においては、乗降車専用スペース(エリア)をできるだけ広く設置してはどうか。</li> <li>・乗降車専用スペースをできる限り歩道に沿って広範囲にエリアを取るため、①入口を広く取り、合わせて安全確保とスムーズな出口にするため、②出口は混雑時に限り左折のみとする看板を設置し、できる限り左折で出庫してもらえようようにしてはどうか。</li> </ul> <p>→・②車両が出口から出庫する際に左折で出庫してもらえると、北側から広場に右折で入ってくる車両との導線が交差しなくなり安全確保ができる。また、出口での滞留が少なくなる。</p>		

# ■越後湯沢駅東口駅前広場運用変更の提案【第一駐車場】・【ロータリー】

## <現況>



## <提案イメージ>



(5) タクシー・バス広場

① 現状の課題のまとめと課題解消の提案

■条例第 30 号 越後湯沢駅前広場条例 第 11 条(占用の許可)

名称	東口駅前広場 (タクシー・バス広場)	施設	タクシー 乗降場 3 台 タクシープール 26 台 バス 降車場 1 台 バスレーン 3 レーン 6 台 観光バス バスレーン 1 レーン 2 台
概要	○供用時間 制限していない (条例規定なし)	施設 以外	○利用制限 ・占用申請以外の部分は共有スペース。
第 1 回 東口駅前広場運用検討委員会			
現状	<平常時> ○タクシー ・タクシー待合は数台で空きがある。 ○バス ・問題なく機能している。 ・待機しているバスはいない。 <ピーク時> ○タクシー ・路線バスの運行終了後、待つ人の列ができています。 ・タクシー待合に車両が全くいない。 ○バス ・特定の路線の乗り場に待つ人の列ができています。	委員 意見	<タクシー関係> ・タクシー会社は、自家用車等の白ナンバーとの混在をしてもらいたくない。 ・タクシー待合が実態にあった広さになっていないのではないか。 <バス関係> ・バス会社は、白ナンバーとの混在をしてもらいたくない。 <シャトルバス関係> ・観光客にわかりやすい案内ができるようにシャトルバスの乗り入れを許容するバス専用ターミナルを設置して欲しい (シャトルバス運行連絡協議会)。 ・運用変更等に伴う概算費用を提示してもらいたい (南魚沼観光協会)。
第 2 回 東口駅前広場運用検討委員会			
課題 まとめ	・タクシーの待合は、実態に見合った待機車両の広さにすることが必要ではないか。 ・タクシー会社は、自家用車等の白ナンバーと混在してもらいたくない。 ・バス会社は、白ナンバーと混在してもらいたくない。 ・バス乗降場所は、スキー観光客に配慮したわかりやすい案内ができるようにシャトルバスを許容するバス乗降場所を設置した方がよいのではないか。		
事務局 提案	・タクシー待合の区画は実態に即して見直してはどうか。 ・タクシー待合の区画が少なくなったスペースと観光バスのスペースをシャトルバスに使用させてはどうか。 ・バス会社及びタクシー会社が運行する緑ナンバーの車両と、シャトルバスの白ナンバーの車両をエリアで仕切り、両者が錯綜する範囲をできる限りないようにすることで共存していくことはできないだろうか。 ・観光バスの乗降場所を冬場に限り、シャトルバスに使用させることでどうか。 ・シャトルバスの車両のうち、緑ナンバーに限り、乗り入れを許容してはどうか。		

(6) 第二駐車場

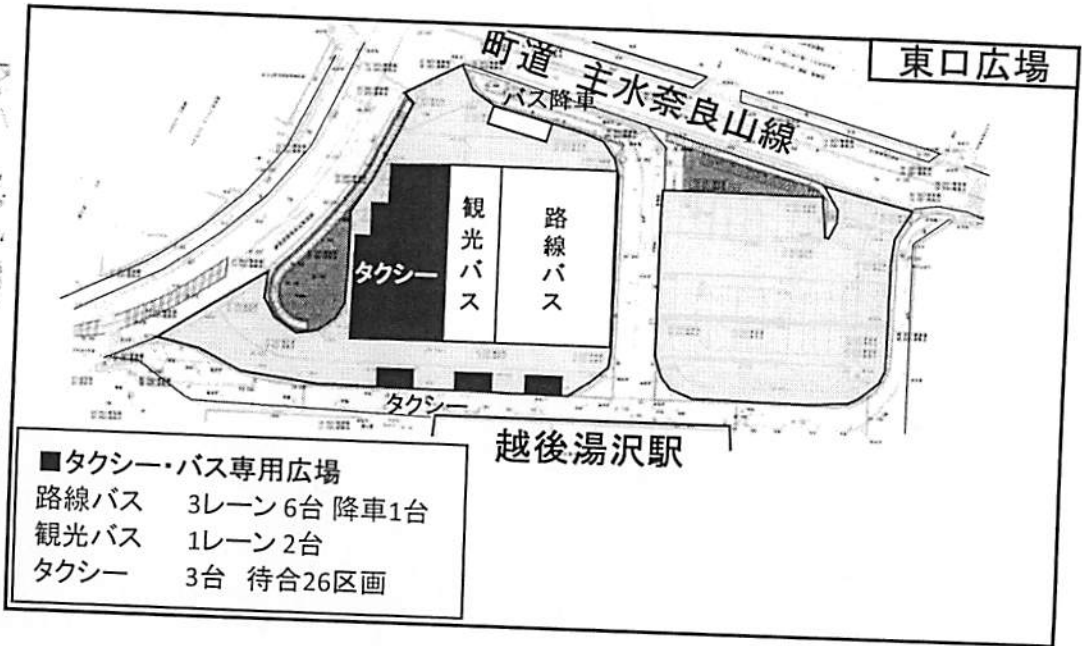
① 現状の課題のまとめと課題解消の提案

■ 条例規定なし

名称	第二駐車場	施設	シャトルバス 乗降場 一般車駐車場(夏場のみ) 19台
概要	○供用時間 制限していない(条例規定なし)	施設 以外	○利用制限 夏場 ・シャトルバス協議会 乗降場 (ベルナティオのみ) ・一般車駐車場 19台 ○利用制限 冬場 ・シャトルバス運行連絡協議会 乗降場 ・南魚沼市観光協会 乗降場
第1回 東口駅前広場運用検討委員会			
現状	<p>&lt;夏季&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>一般車の駐車場は規定がないため、無料利用になっている。</li> </ul> <p>&lt;冬季&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>シャトルバス乗り場がわかりづらい。</li> <li>一般車の駐車場が使用できない。</li> </ul>	委員 意見	<p>&lt;シャトルバス関係&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>観光客にわかりやすい案内ができるようにシャトルバスの乗り入れを許容するバス専用ターミナルを設置して欲しい(シャトルバス運行連絡協議会)。</li> <li>運用変更等に伴う概算費用を提示してもらいたい(南魚沼観光協会)。</li> </ul> <p>&lt;駐車場関係&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>意見なし</li> </ul>
第2回 東口駅前広場運用検討委員会			
課題 まとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>シャトルバス乗り場がわかりづらい。</li> <li>シャトルバスの運行協議会は、バス専用ターミナルを設置して観光客にわかりやすい案内ができるようにしてもらいたい。</li> <li>第二駐車場は、JRから借地し年間450万円を湯沢町と協議会にて負担している。</li> <li>冬季は一般車の駐車場が使用できない。</li> </ul>		
事務局 提案	<ul style="list-style-type: none"> <li>シャトルバスがタクシー・バス広場に移転してもらうことが利用者にとってよいのではないか。</li> <li>シャトルバスが移転した場合、タクシーの待機場所(待合)にしてはどうか。</li> <li>シャトルバスが移転した場合、タクシー専用にしてはどうか。</li> <li>シャトルバスが移転した場合、シャトルバスの待機場所にしてはどうか。</li> <li>シャトルバスが移転した場合、通年で利用できる駐車場にしてはどうか。</li> <li>シャトルバスが移転した場合、経費節減のため、JRへ返還してはどうか。</li> </ul>		

# ■越後湯沢駅東口駅前広場運用変更の提案【タクシー・バス広場】・【第二駐車場】

<現況>

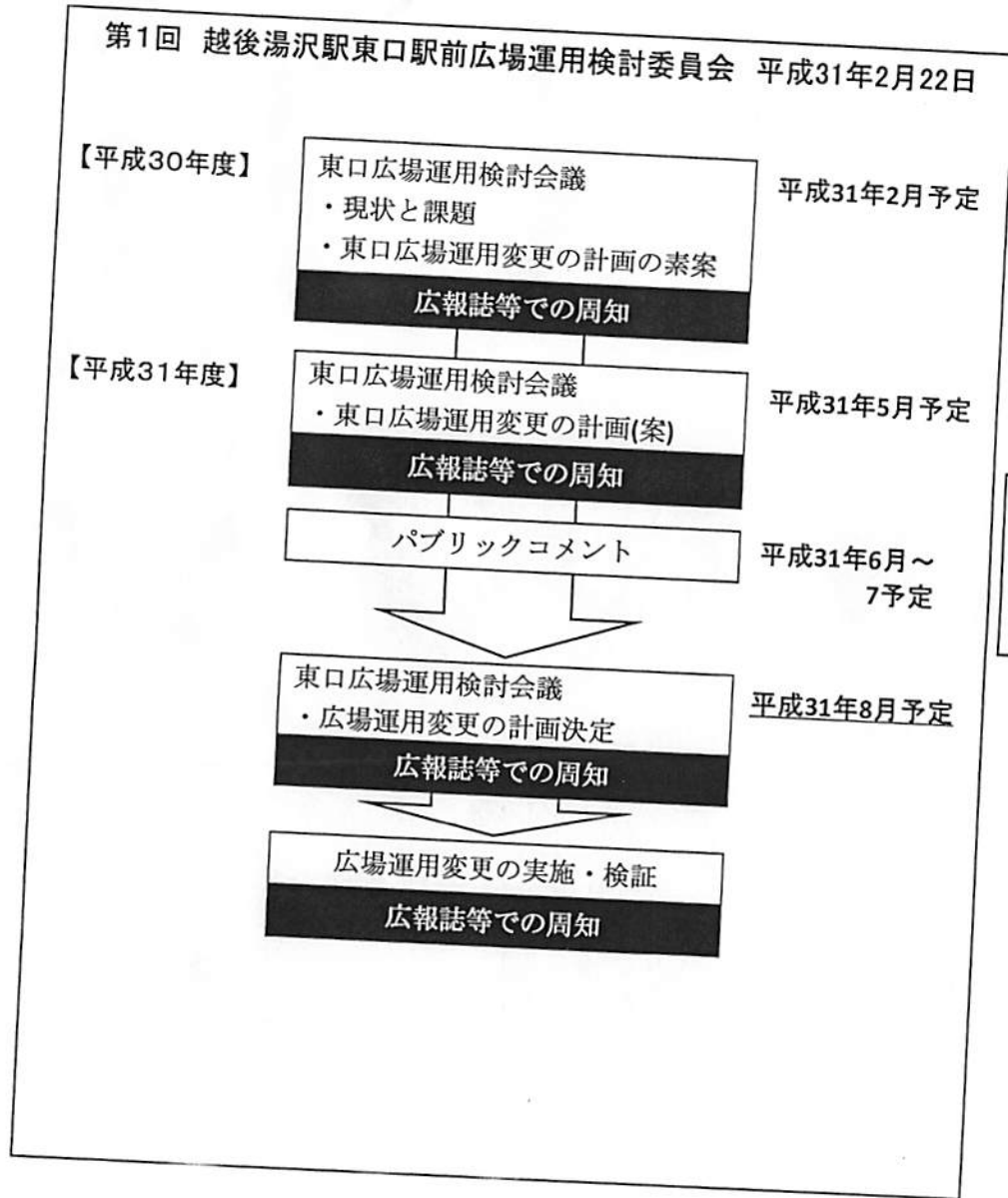


<提案イメージ>

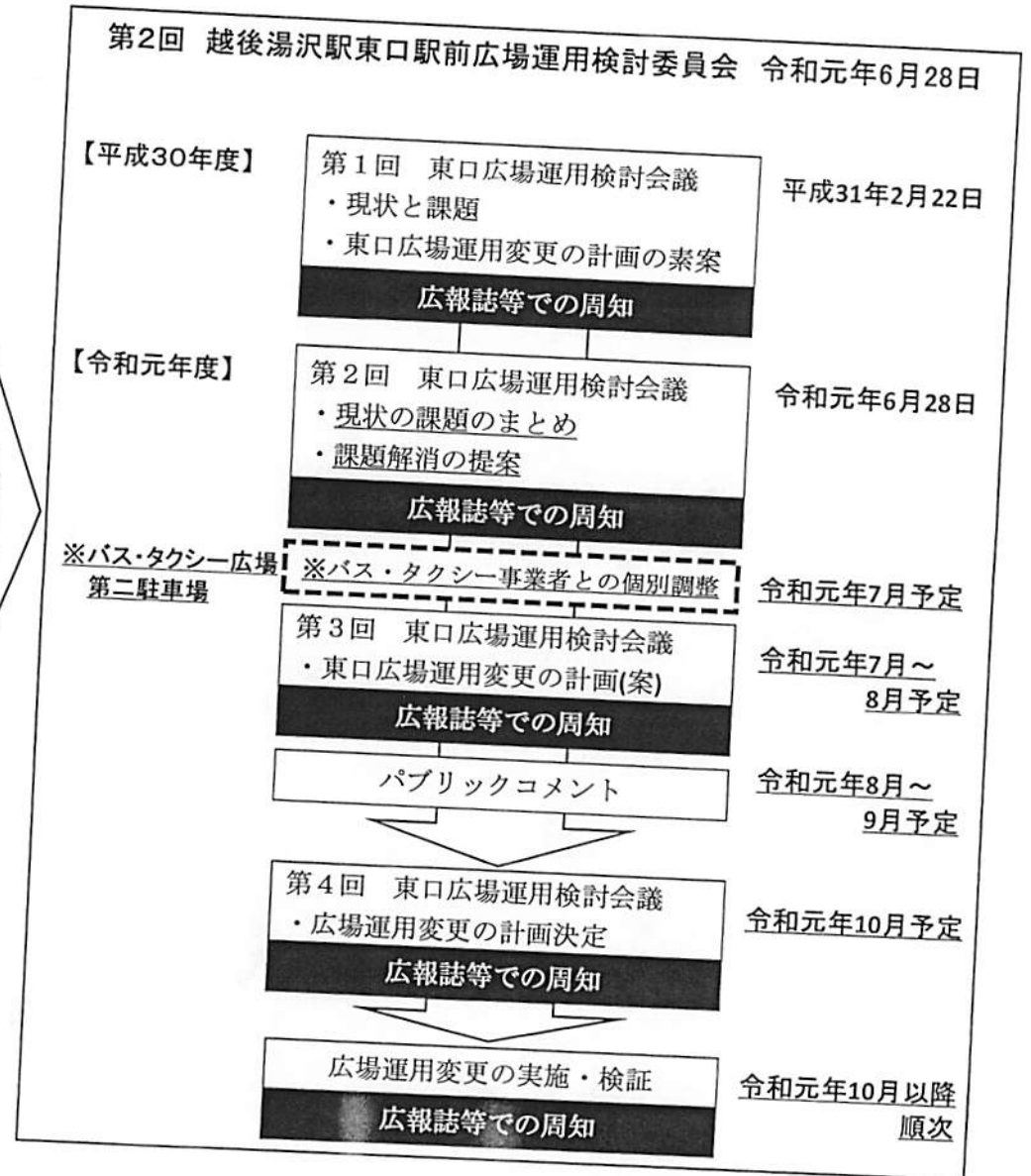


# 東口広場運用検討会議の進め方の見直し

## ●会議の進め方



見直し



# 越後湯沢駅東口駅前広場運用検討会議の目的／進め方

## <目的>

越後湯沢駅構内の「**CoCoLo 湯沢・がんぎどおり**」の利用者による東口広場への駐車待ちの影響を踏まえて、一般車のロータリー機能の確保を目的に、越後湯沢駅東口駅前広場（以下「東口駅前広場」という）の運用変更を進めるものである。  
なお、東口駅前広場の運用変更に伴う改修は、**軽微な工事に留める。**

## <進め方>

- 越後湯沢駅東口駅前広場運用検討会議の内容は、ホームページなどを通じて情報提供していきます
- 計画検討の進め方（見直し後）

【平成30年度】

第1回 東口広場運用検討会議  
・現状と課題  
・東口広場運用変更の計画の素案  
広報誌等での周知

平成31年2月22日

【令和元年度】

第2回 東口広場運用検討会議  
・現状の課題のまとめ  
・課題解消の提案  
広報誌等での周知

令和元年6月28日

※バス・タクシー広場  
第二駐車場

※バス・タクシー事業者との個別調整

令和元年7月予定

第3回 東口広場運用検討会議  
・東口広場運用変更の計画(案)  
広報誌等での周知

令和元年7月～  
8月予定

パブリックコメント

令和元年8月～  
9月予定

第4回 東口広場運用検討会議  
・広場運用変更の計画決定  
広報誌等での周知

令和元年10月予定

広場運用変更の実施・検証  
広報誌等での周知

令和元年10月以降順次

越後湯沢駅東口駅前広場運用検討会議座席表

日時:令和元年6月28日(金) 13:30~

会場:大会議室

	三俣地区 代表町内会長 池田 貢	神立地区 代表町内会長 南雲正史	土樽地区 代表町内会長 南雲辰夫	湯沢地区 代表町内会長 森下家継
	[Blank]		[Blank]	
三国地区代表町内会長 師田富士男	[Blank]	[Blank]	[Blank]	南魚沼市観光協会 南雲 武士
湯沢町商工会長 林 敏幸	[Blank]	[Blank]	[Blank]	湯沢町観光協会 小林 庄一
越後湯沢駅長 山口 重人	[Blank]	[Blank]	[Blank]	シャトルバス運行連絡協議会 岡 淳朗
湯沢町議会議員 岸野 雅人	[Blank]	[Blank]	[Blank]	南越後観光バス(株) 塩入 誠司
湯沢町議会議員 和田 一郎	[Blank]	[Blank]	[Blank]	ゆざわ魚沼タクシー(株) 関 誠
湯沢町議会議員 並木 利彦	[Blank]	[Blank]	[Blank]	湯沢町副町長 関根 伸幸
	[Blank]		[Blank]	
	建設課主任 岸野三奈子	維持管理係長 山岸 満	建設課長 丸山 由和	地域整備部長 森下 政史

越後湯沢駅東口駅前広場運用検討会議 委員名簿

団体名	役職	氏名
湯沢地区代表町内会長		森下家継
土樽地区代表町内会長		南雲辰夫
神立地区代表町内会長		南雲正史
三俣地区代表町内会長		池田 貢
三国地区代表町内会長		師田富士男
湯沢町議会	議員	岸野雅人
湯沢町議会	議員	和田一郎
湯沢町議会	議員	並木利彦
東日本旅客鉄道株式会社	越後湯沢駅長	山口重人
ゆざわ魚沼タクシー株式会社	代表取締役	関 誠
南越後観光バス株式会社	常務取締役	塩入誠司
湯沢町観光協会	会長	小林庄一
湯沢町スキー場シャトルバス運行連絡協議会	岩原観光協会会長	岡 淳朗
南魚沼市観光協会	会長	南雲武士
湯沢町商工会	会長	林 敏幸